

業界初／情報通信・電気工事に最適な「シーリングホール」

体裁が良く作業効率の良い電気配線

「シーリングホール」

丸型点検口(入線口)



- 天井裏の入線、配線が天井工事完了後に室内からできます。
- 情報通信システム(IT)配線工事や各種電気工事の天井裏配線が室内から容易にできます。
- 電線は基より、空調設備の冷媒やエアー配管など、室内から天井裏に配管ができます。
- 室内から天井裏に配線が容易にでき、露出配線にならず、建物の内装イメージを損なうことなく、仕上げ良く、体裁良くできます。
- 工期の短縮(1/2) 工費の低減(1/3) が計れ、作業が安全にでき、電気工事が容易になります。

＜天井裏の電気配線が室内から容易にできる「シーリングホール」＞



〔天井開口〕



〔天井裏配線〕



〔ホール取付〕

- ◇ 室内から天井の仕上げ材に穴を開け、その穴にはめ込み取付けます。なお、蓋に穴を開けた天井仕上げ材をはめ込み、その蓋を本体に取付け全て完了します。
- ◇ 天井仕上げ材に取付けができる丸形点検口(入線口)です。
- ◇ 体裁が良く、簡単にワンタッチ取付けができます。
- ◇ 天井仕上げ材や天井下地材の補修工事が不要で専門の業者も不要です。
- ◇ 天井下地材のない天井(和室天井等)にも取付けができます。

◆ 新築、既存建物の各種の電気設備工事(強電、弱電)

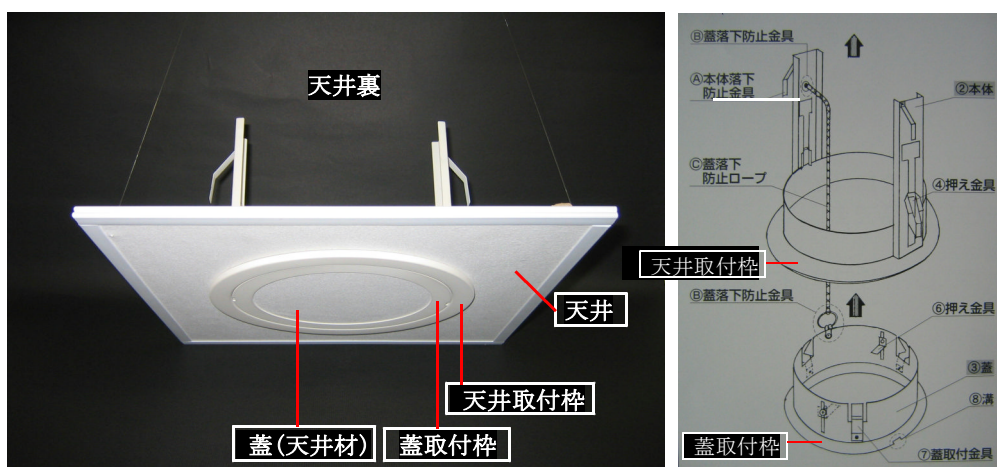
各種の天井裏配線の入線口及び、点検口、操作口、挿入口等にご使用下さい。

◆ 空調、給排水、その他設備工事全般

制御線、冷媒配管、エアー配管の配管口及び、点検口、操作口、挿入口等にご使用下さい。

スペースワークス

<シーリングホール(丸型入線口)>



【構造・機能】

■シーリングホールの概要

1. 取付け枠と蓋から構成し、蓋に天井仕上げ材をはめ込み、取付け枠は天井仕上げ材に取付けができる丸型入線口です

■シーリングホールの設置

1. 室内から天井の仕上げ材に穴を開け、その穴にはめ込み取付けします。シーリングホールの蓋に穴を開けた天井仕上げ材をはめ込み、その蓋を本体に取付け全て完了します。蓋は取付け枠にはめ込み式のワンタッチ取付けで、自由に蓋の方向が替えられます。
2. 天井面にシーリングホールを必要に応じて数量を取付けします。
3. シーリングホールの蓋を開き、その穴から天井裏にケーブルキャッチャーや腕を挿入し、室内から天井裏に電線を配線します。
4. 例えば、一方のシーリングホールからケーブルキャッチャー(構造は釣り竿)を挿入し引き伸ばして、他方のシーリングホールより、その先端に電線を引っ掛けて、ケーブルキャッチャーを引き戻すことで、電線が天井裏に配線されます。
5. 配線は露出配線にならず、建物のイメージを損なう事なく、仕上げも良く体裁も良く、工期の短縮、工費の低減、作業が安全にできます。
6. このように、IT(情報通信)の通信線、専用電源線を露出配線ではなく、室内から天井裏に隠蔽配線して簡略化することができます。所謂、天井工事完了後に露出配線ではなく、室内から天井隠蔽配線ができます。新築建物、既存建物の情報通信システムを促進する上で、極めて画期的な方法です。

【仕様】

- 【1】シーリングホール[MT-175ST(W)]／(1)材質…鋼・標準仕様 (2)重量/0.4kg

型 式	形 状	埋込寸法	埋込高	取付枠及び蓋の表面仕上	標準価格
MT-175ST(W)	Wφ195・H165	φ175	H165	オフホワイト(艶消し)	¥4,500

[備考1]:シーリングスタンドの取付けは、ダウンライト(照明器具)と同様の取付方法。

[備考2]:安全対策:本体(取付枠)の落下防止金具および蓋の落下防止金具。